

地方創生 やらまいか通信 vol.37

発行日：平成 28 年 3 月 17 日



地方創生の推進に関する連携協定締結（日時：H28.3.17 場：袋井市役所）

写真：袋井市長と静岡県労働金庫 代表理事 古川正明 理事長（右）

3月17日、静岡県労働金庫と「地方創生の推進に関する連携協定」を締結しました。

調印式では、「若者が魅力を感じるまちづくり」の推進にあたり、若者の活躍や定住促進などを中心に、産業振興などの分野で相互の連携を強化することを確認しました。

○袋井市長のコメント

「子育てしやすいと実感できる施策を展開し、『子育てするなら袋井市』の実現を目指すことで若者の定住促進とまちの賑わいの創出ができるよう連携を強化したい」と要請。

○静岡県労働金庫(古川正明 理事長)のコメント

「希望をもって働ける環境づくりを金融面から支援することで、働く人たちが幸せになり、また、その街に暮らす人たちも幸せを感じることが実現できるよう市と連携し推進していきたい」と応じた。